

首都圏の「予防的通行止め区間」一覧

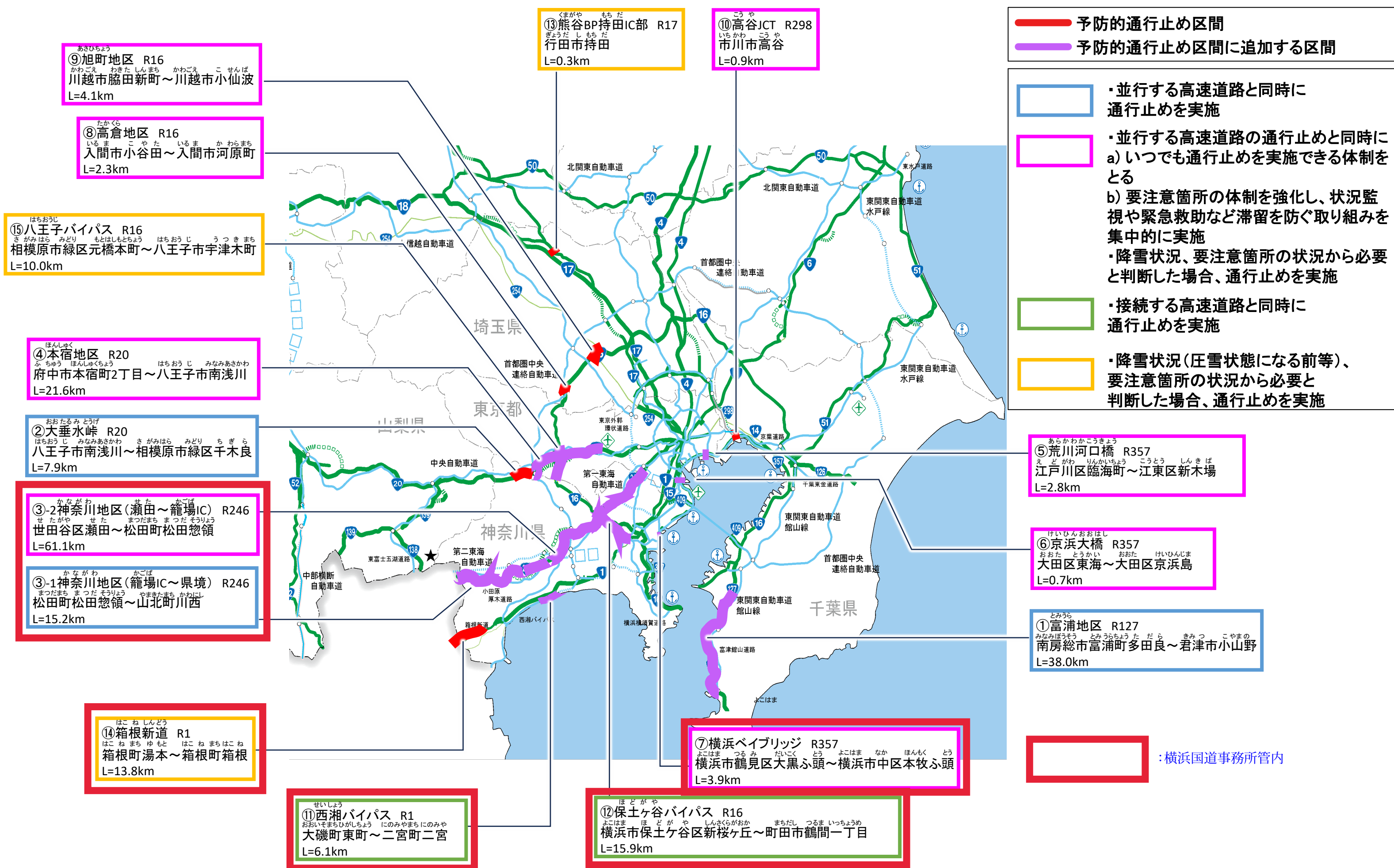
国土交通省
関東地方整備局

○首都圏（東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県）の予防的通行止め区間：15区間 204.6km

分類 (高速道路との関係)	番号	都県	路線	箇所名	延長 (km)	事務所名
■並行する高速道路と同時に通行止めを実施						
A. 高速道路と並行 (放射状 地方部) (概ねR16の外側)	①	千葉県	127	富浦地区	38.0	千葉
	②	東京都・神奈川県	20	大垂水峠	7.9	相武
	③-1	神奈川県	246	神奈川地区(籠場IC～県境)	15.2	横浜
■並行する高速道路の通行止めと同時に車両滞留を防ぐ取組を集中的に実施。降雪状況等から、通行止めを実施を判断						
B. 高速道路と並行 (放射状 都市部) (概ねR16の内側)	④	東京都	20	本宿地区	21.6	相武
	③-2	東京都・神奈川県	246	神奈川地区(瀬田～籠場IC)	61.1	東京・横浜
	⑤	東京都	357	荒川河口橋	2.8	東京
	⑥	東京都	357	京浜大橋	0.7	東京
	⑦	神奈川県	357	横浜ベイブリッジ	3.9	横浜
C. 高速道路と並行 (環状) (R16(西))	⑧	埼玉県	16	高倉地区	2.3	大宮
	⑨	埼玉県	16	旭町地区	4.1	大宮
	⑩	千葉県	298	高谷JCT	0.9	首都
■接続する高速道路と同時に通行止めを実施						
D.高速道路に接続	⑪	神奈川県	1	西湘バイパス	6.1	横浜
	⑫	神奈川県・東京都	16	保土ヶ谷バイパス	15.9	横浜・相武
■降雪状況(圧雪状態になる前等)、要注意箇所の状況から必要と判断した場合、通行止めを実施						
E. ランプ部	⑬	埼玉県	17	熊谷BP持田IC	0.3	大宮
F. 国道独自	⑭	神奈川県	1	箱根新道	13.8	横浜
	⑮	神奈川県・東京都	16	八王子バイパス	10.0	相武

首都圏の「予防的通行止め区間」位置図

国土交通省
関東地方整備局

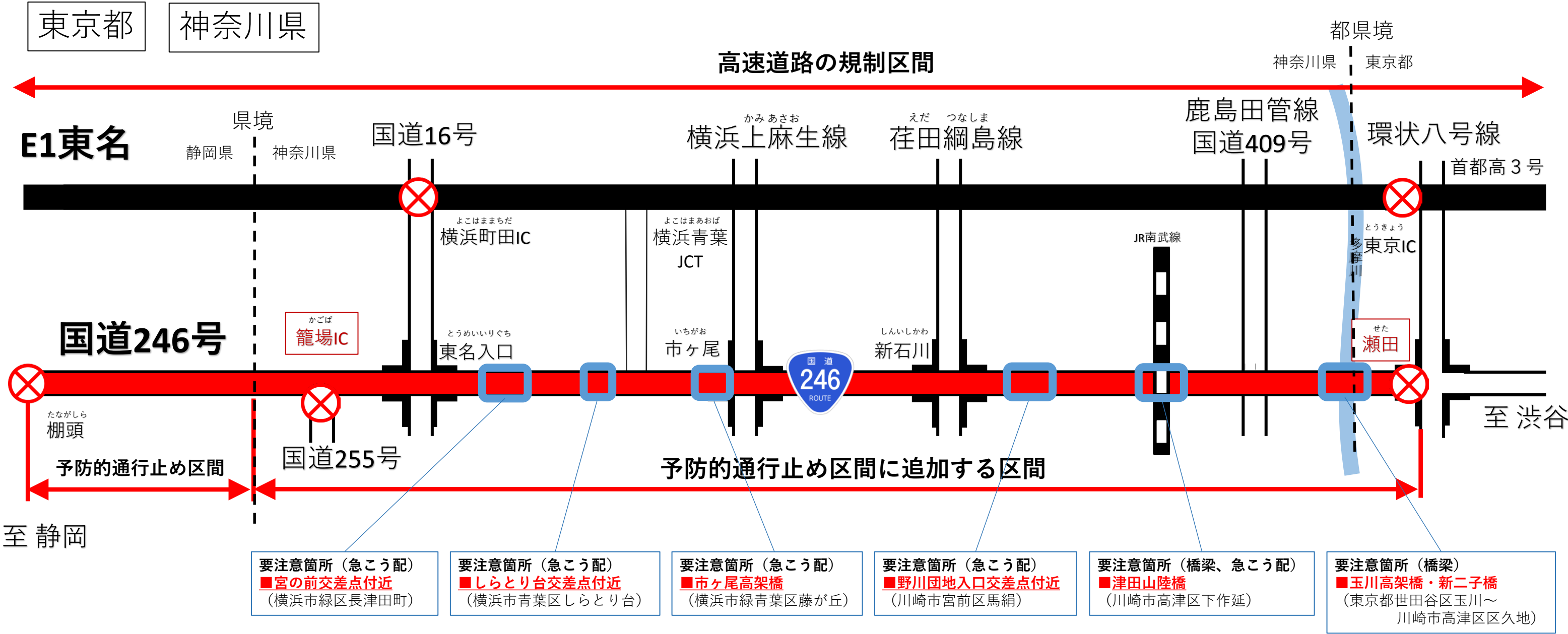


(1)国道246号における通行止めの考え方

■今期の取り組み

【瀬田交差点～籠場IC】 分類B: 高速道路に並行する放射状道路(都市部)

【籠場IC～静岡県境】 分類A: 高速道路に並行する放射状道路(地方部)



※降雪状況(圧雪状態になる前等)、要注意箇所の状況から、区間を限定して通行止めを行うこともあります。

(2)国道357号における通行止めの考え方

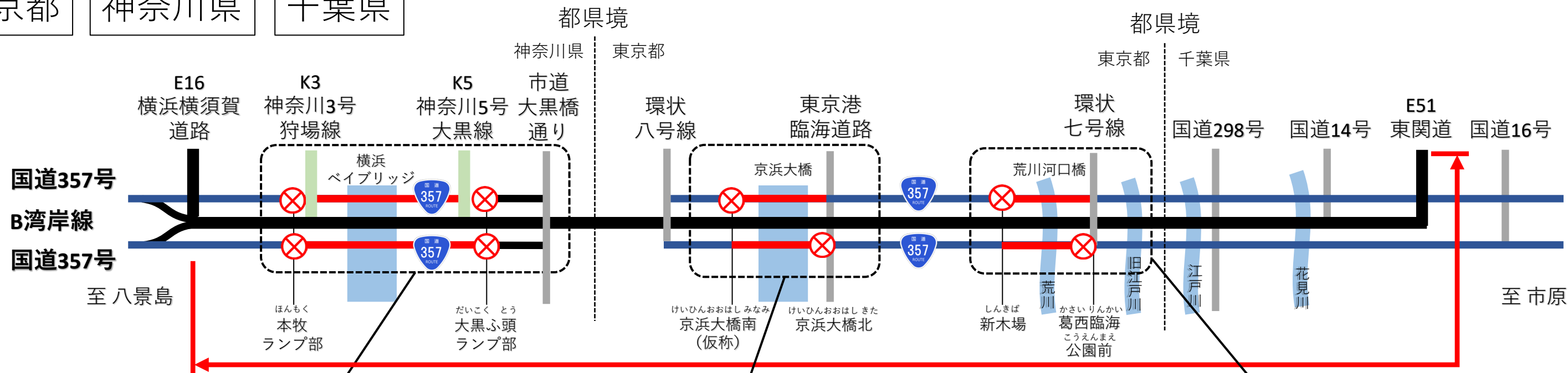
■今期の取り組み

【横浜ベイブリッジ】【京浜大橋】【荒川河口橋】 分類B: 高速道路に並行する放射道路

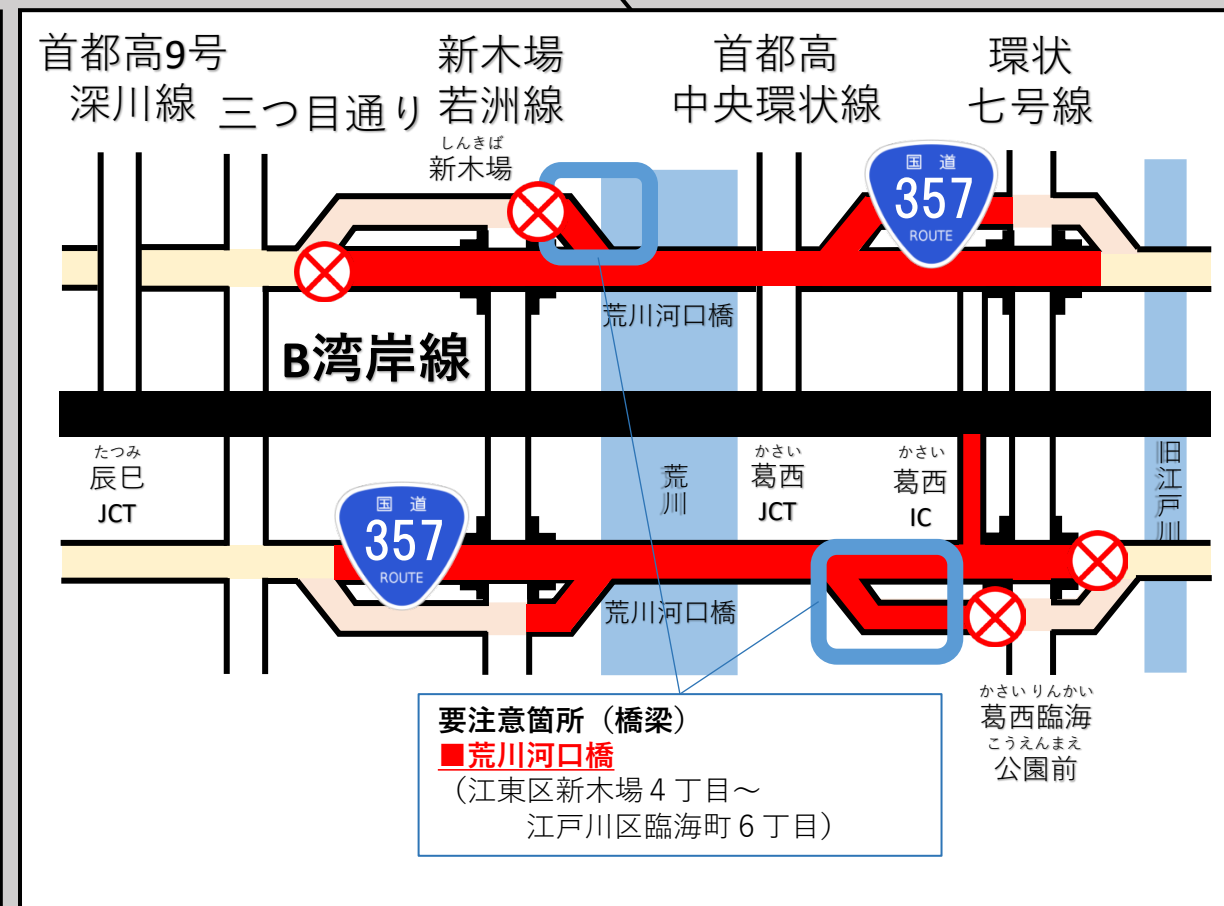
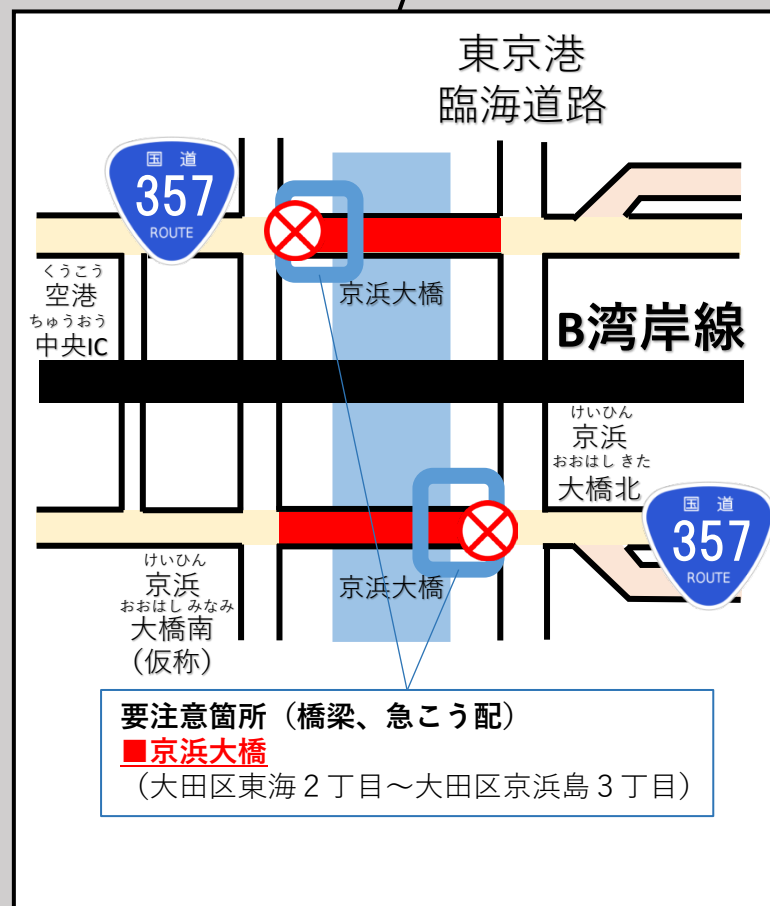
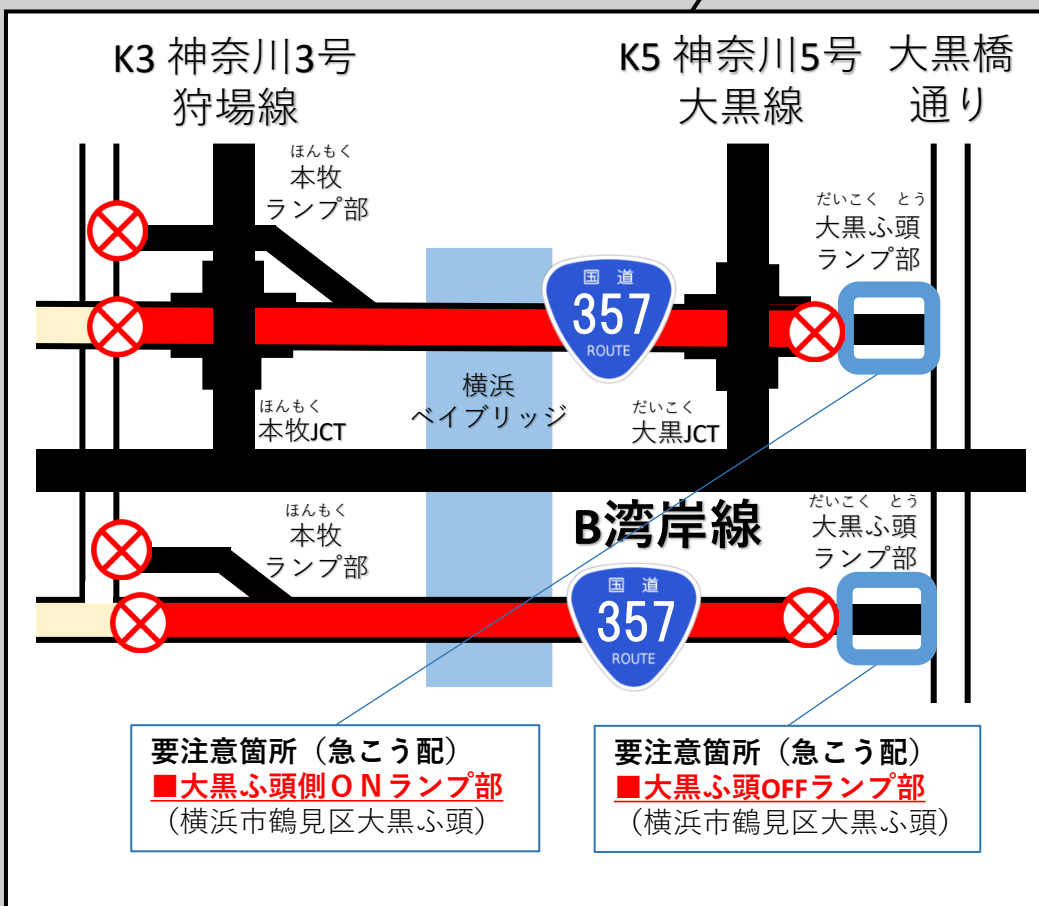
東京都

神奈川県

千葉県



高速道路の規制区間



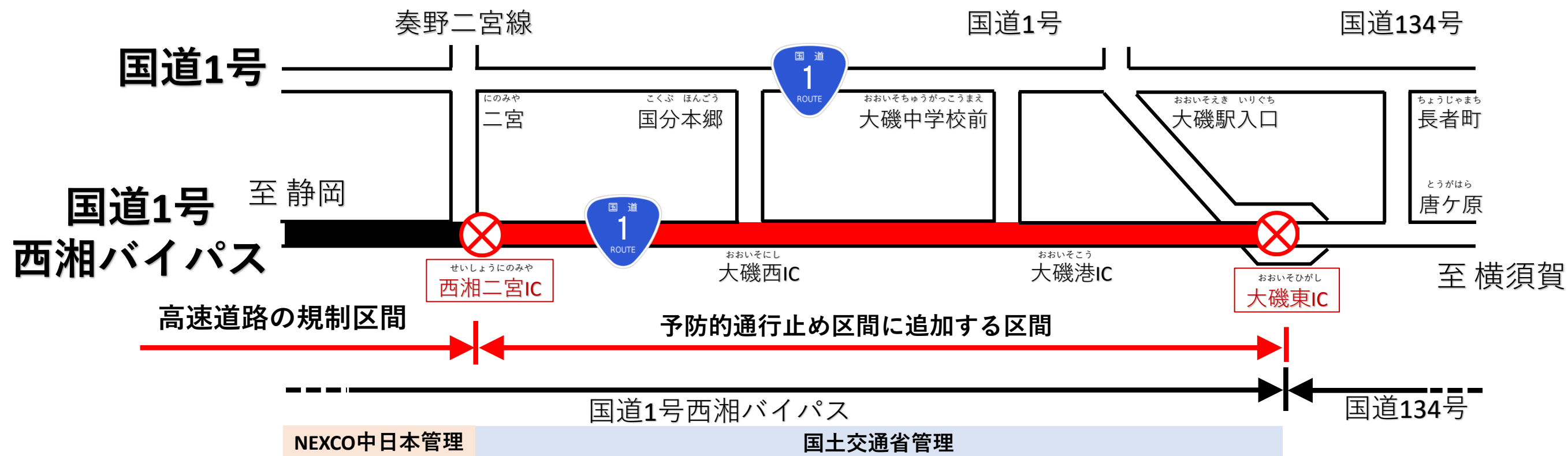
凡例 立体部 平面部 高速道路・港湾道路通行止め区間 国道予防的通行止め区間

(3)国道1号西湘バイパスにおける通行止めの考え方

■今期の取り組み

【大磯東IC～西湘二宮IC】 分類D: 高速道路に接続する道路

神奈川県

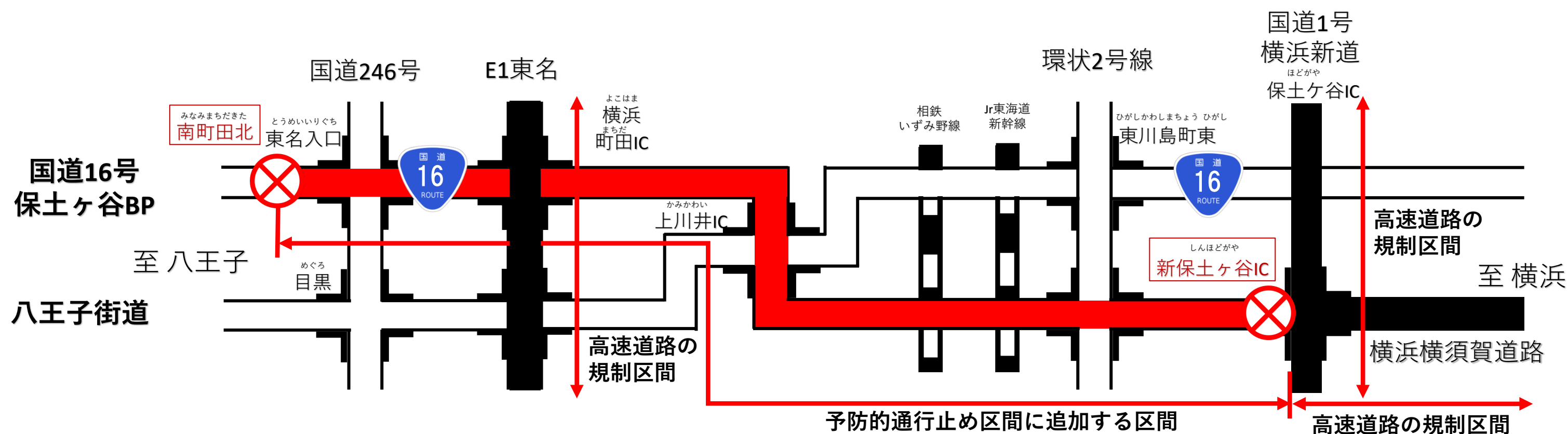


(4)国道16号保土ヶ谷バイパスにおける通行止めの考え方

■今期の取り組み

【新保土ヶ谷IC～南町田北交差点】 分類D: 高速道路に接続する道路

神奈川県



(5)国道1号箱根新道における通行止めの考え方

■今期の取り組み

【山崎IC～箱根峠IC】 分類F:国道独自

神奈川県

